

①これまでの広島県の主な取組

「みんなで挑戦 未来につながる

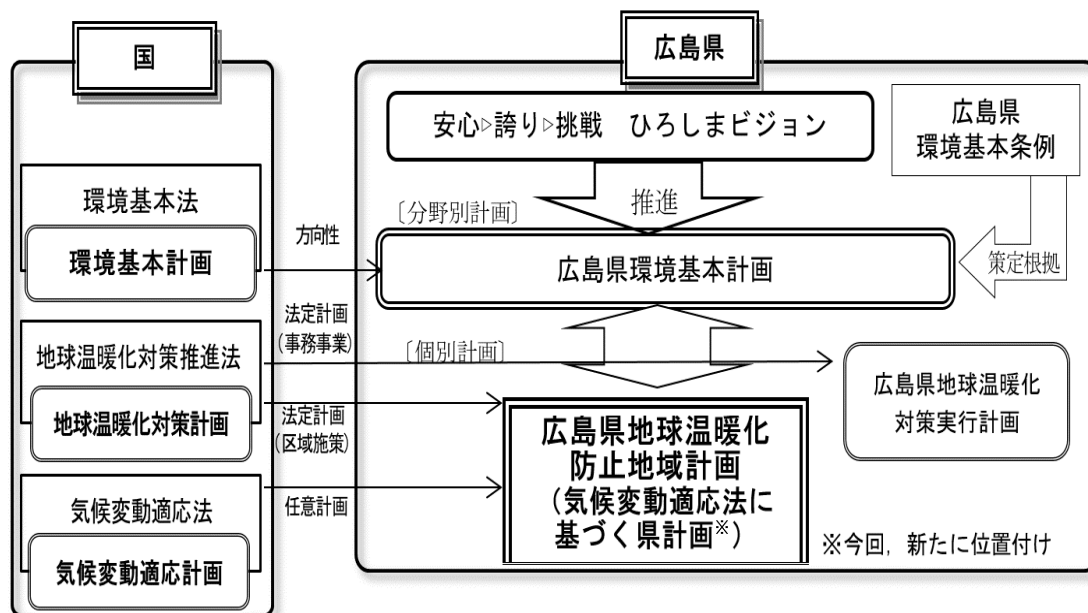
2050ひろしまネット・ゼロカーボン宣言」

2050年ネット・ゼロカーボン社会の実現に向け、県民，事業者など多様な主体が一緒になって取組を進められるよう、令和3年3月、小泉環境大臣との意見交換において表明



小泉環境大臣（当時）との意見交換（R3.3.18）

第3次広島県地球温暖化防止地域計画（R3.3月策定）



◆ 計画目標（2030年度）

温室効果ガス排出量を
2013年度比で22%削減

※ 削減目標については、広島県の二酸化炭素排出量の7割以上を占める産業部門を含めた目標を設定

◆ 施策体系

- ①省エネルギー対策等の推進
- ②再生可能エネルギーの導入促進
- ③広島型カーボンサイクル構築の推進
⇒二酸化炭素を有効活用し、循環させていく取組を追加
- ④気候変動適応策の推進
- ⑤基盤づくりの促進

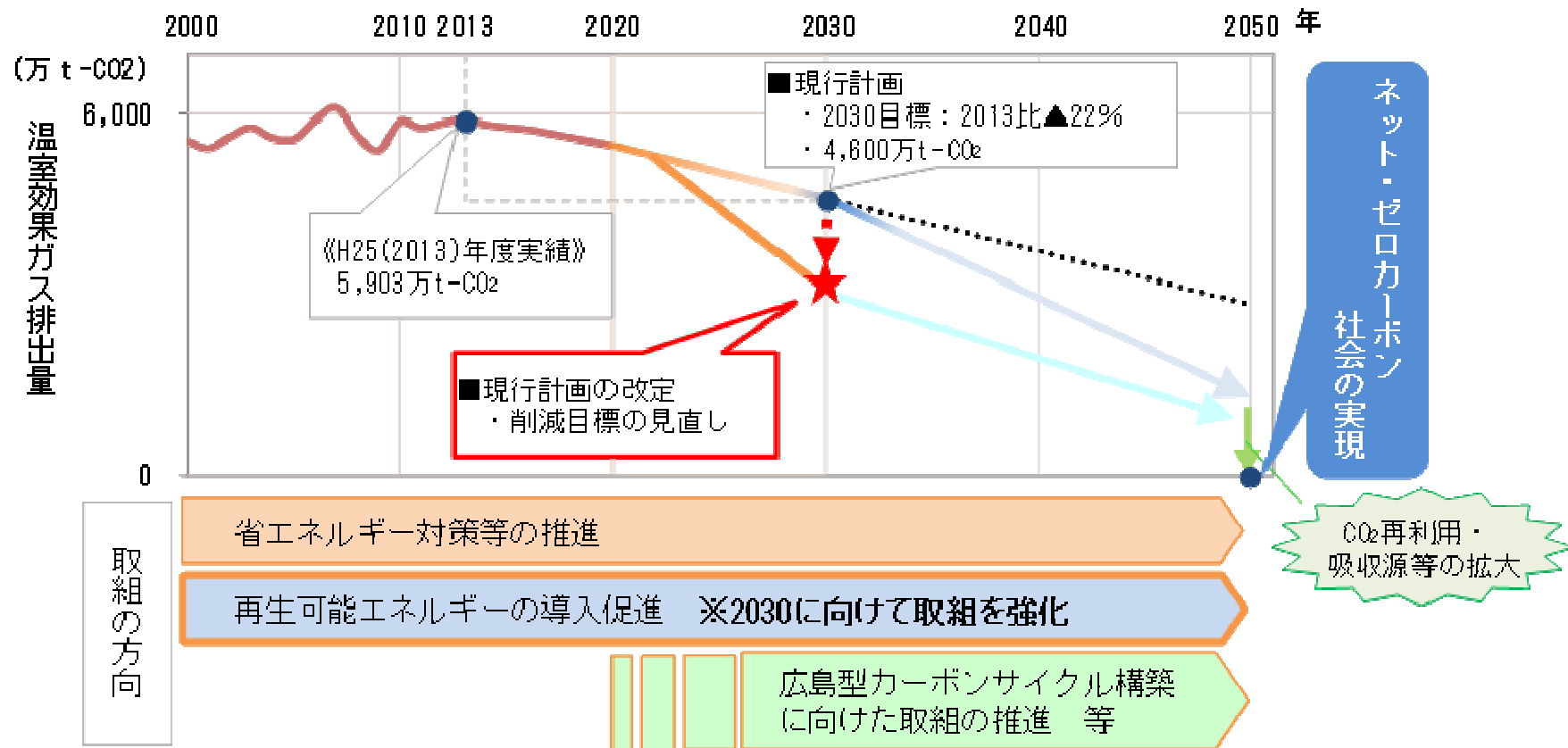
②国の主な動向

年度	国の動き
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ●R2.10 【菅総理所信表明演説】 2050年カーボンニュートラル 参考：県の動向 ○R3.3 広島県地球温暖化防止地域計画策定（削減目標：2030年▲22%） ○R3.3 みんなで挑戦ひろしまネット・ゼロカーボン宣言
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ●R3.4 【政府表明】 2030年CO₂ 2013年度比26%削減⇒46%削減に引上げ ●R3.5 【改正地球温暖化対策推進法成立】 <ul style="list-style-type: none"> ・2050年までの脱炭素社会の実現を基本理念に ・地方創生につながる再エネ導入を促進 ●R3.10 【地球温暖化対策計画改定】 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな2030年度目標の裏付けとなる対策・施策を記載して新目標実現への道筋を描いたもの ●R3.10 【第6次エネルギー基本計画】 再エネ電源2030年22~24%⇒36~38% ●R3.11 【COP26岸田首相演説】 <ul style="list-style-type: none"> ・2050年カーボンニュートラルを明言し、「勝負の10年間」と位置づけ ●R4.1 【岸田首相 施政方針演説】 <ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラルに向け、早急に官民への投資を倍増させる ・経済社会全体の大変革に取り組む ●R4.4 【改正温対法施行】

③国の削減目標引上げ(▲26%→▲46%)を踏まえた対応

- 国の2030年CO2削減目標値引上げ(▲26%→▲46%)等を踏まえ、今後、県地球温暖化防止地域計画を改定

《 ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けたイメージ 》



④令和4年度の主な取組(案)

■ ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けて、第3次広島県地球温暖化防止地域計画を改定し、再生可能エネルギーの導入促進をはじめとした取組を充実・強化する。

- 第3次広島県地球温暖化防止地域計画の改定⇒ 令和4年度中に生活環境部会で審議予定
 - ・ 温室効果ガス削減目標の見直し
 - ・ 新たな再生可能エネルギー導入目標の設定
- 省エネルギー対策等の推進
 - ・ 家庭・事業者の省エネ行動の促進
- 再生可能エネルギーの導入促進
 - ・ 再生可能エネルギー導入促進ポテンシャル調査
 - ・ 太陽光発電施設の管理・運営
 - ・ 再生可能エネルギーの普及促進に向けた広報
- カーボンサイクルの推進
 - ・ カーボンリサイクル技術の推進により、企業等の集積を促進
 - ・ 森林環境譲与税を活用し、森林整備及びその促進を支援
- 気候変動を見据えた適応策の推進
 - ・ 「ひろしま気候変動適応センター」(R3.4設置)による気候変動適応に係る情報の収集・発信
- 基盤づくりの促進
 - ・ 環境意識を育むための環境教育の推進
 - ・ 県民・事業者の自主的な環境活動等の推進